

MITSUBISHI

三菱パイプ用ファン

居室用/トイレ・洗面所用

取付・取扱説明書

形名

	グリル形状	形名	電源仕様
居 室 用	角形 パンチングパネル	V-08PSV ₃ V-08PPV ₃ V-12PPVS ₃ (風圧式シャッター付)	電源プラグ
		V-08PSVD ₃ V-08PPVD ₃ V-12PPVSD ₃ (風圧式シャッター付)	速結端子
	角形 フラットパネル	V-08ZSX ₃ (-BE) V-08ZSX _{D3}	電源プラグ 速結端子

	グリル形状	形名	電源仕様
トイレ ・ 洗 面 所 用	角形 ダテ格子グリル	V-08PSK ₃ V-08PSKS ₃ (電気式シャッター付) V-08PSKJ ₃ (引きひもタイプ)	電源プラグ
		V-08PSKD ₃ V-08PSKSD ₃ (電気式シャッター付) V-08ZSYD ₃	速結端子
	丸形パンチンググリル	V-08PSM ₃	電源プラグ
	角形額縁グリル	V-08PSW ₃ (-BE)	電源プラグ
	丸形グリル	V-08PSC ₃	

取付工事を始める前に必ずこの説明書をお読みになり、正しく安全に取付けてください。

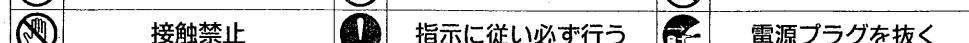
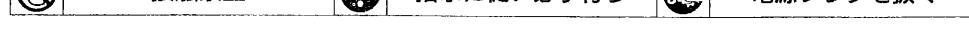
- 電気工事は電気工事店に依頼してください。
- 接続パイプは市販品の塩化ビニル管08タイプ(4番管、呼び径Φ100)、12タイプ(6番管、呼び径Φ150)・鋼板管08タイプ(内径Φ100)、12タイプ(内径Φ150)をご用意ください。
- 直接屋外に排気する場合、雨水浸入防止のためシステム部材(ウェザーカバーなど)を取付けてください。
- この製品の運転・停止にはシステム部材または市販品の埋込スイッチが必要です。
(V-08PSKJ₃は引きひもスイッチ付です)

取付工事終了後は、必ずこの説明書をお客さまにお渡しください。

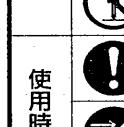
- ご使用の前に「安全のために必ず守ること」を確認して、正しく安全にお使いください。
- お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られるところに同封のお客さま相談窓口一覧表とともに保管してください。

安全のために必ず守ること

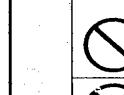
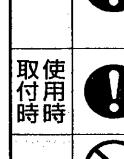
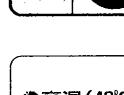
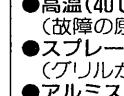
- 誤った取扱いをしたときに生じる危険とその程度を△警告・△注意の表示で区分して説明しています。

△警告	誤った取扱いをしたときに死亡や重傷などに結びつく可能性があるもの	△注意	誤った取扱いをしたときに傷害または家屋・家財などの損害に結びつくもの
●図記号の意味は、次のとおりになっています。			
	禁 止		分解禁止
	接 触 禁 止		指示に従い必ず行う
			電源プラグを抜く

警告

- | | |
|-------------------------------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
|  | <ul style="list-style-type: none"> ●メタルラス張り、ワイヤラス張り、または金属板張りの木造の造営物に金属製ダクトが貫通する場合、金属製ダクトとメタルラス、ワイヤラス、金属板とが電気的に接触しないよう取付けてください。
(漏電した場合発火することがあります) |
|  | <ul style="list-style-type: none"> ●交流100V以外では使用しないでください。
(火災や感電の恐れがあります) ●製品を水につけたり、水をかけたりしないでください。
(ショートや感電の恐れがあります) ●ガス漏れに気付いたときは、換気扇のスイッチの入・切や電源プラグの抜き差ししないでください。
(爆発や引火の恐れがあります) |
|  | <ul style="list-style-type: none"> ●どんな場合でも改造はしないでください。分解・修理は修理技術者以外の人は行わないでください。
(火災・感電・けがの原因となります)
修理はお買上げの販売店または当社のお客さま相談窓口にご相談ください。 ●電源プラグの刃および刃の取付け面にほこりが付着している場合は、よく拭いてください。また、がたつきがないよう刃の根元まで確実に差し込んでください。
(火災や感電の恐れがあります) ●お手入れの際は必ず電源プラグをコンセントから抜くか分電盤のブレーカーを切ってから行ってください。また濡れた手で電源プラグを抜き差ししないでください。
(感電やけがをすることがあります) |

注意

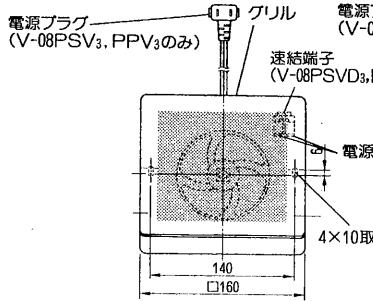
- | | |
|---------------------------------------------------------------------------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
|  | <ul style="list-style-type: none"> ●直接炎のある恐れのある場所や油煙・有機溶剤のある場所には取付けないでください。
(火災の恐れがあります) |
|  | <ul style="list-style-type: none"> ●浴室など湿気の多い場所には取付けないでください。
(感電および故障の原因となります) |
|  | <ul style="list-style-type: none"> ●本体の取付工事は十分強度のあるところを選んで確実に行ってください。
(落下によりけがをすることがあります) ●配線工事は電気設備技術基準や内線規程に従って安全・確実に行ってください。
(接続不良や誤った配線工事は感電や火災の恐れがあります) ●電気工事は必ず電気工事店に依頼してください。
(感電の恐れがあります) |
|  | <ul style="list-style-type: none"> ●取付け、お手入れの際は必ず手袋を着用して行ってください。
(けがをすることがあります) ●羽根や部品の取付けは確実に行ってください。
(落下によりけがをすることがあります) |
|  | <ul style="list-style-type: none"> ●本体に異常な振動が発生した場合使用しないでください。
(本体・部品の落下によりけがをすることがあります) ●運転中は危険ですから、羽根の中に指や物を入れないでください。
(けがの恐れがあります) |
|  | <ul style="list-style-type: none"> ●電源プラグを抜くときには、電源コードを持たずに必ず先端の電源プラグを持って引き抜いてください。
(感電やショートして発火することがあります) |
|  | <ul style="list-style-type: none"> ●長期間ご使用にならないときは、必ず電源プラグをコンセントから抜くか分電盤のブレーカーを切ってください。
(絶縁劣化による感電や漏電火災の原因になります) |

お願 い

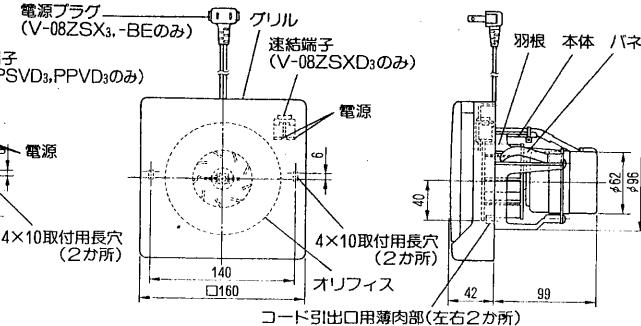
- 高温(40°C以上)になるところに取付けられていないか確認してください。
(故障の原因となります)
- スプレーをかけないでください。
(グリルが破損することがあります)
- アルミスピアラルダクトへの取付けはしないでください。
(振動の原因になります)
- システム部材(ウェザーカバーなど)は壁厚にあったものを選んでください。
(壁厚により取付けられないものがあります)
- 天井板は、振動・共鳴音防止のため強度のあるものを取付けてください。
- 効果的な換気を行うために給気口を設けてください。

各部のなまえと外形寸法図 (単位mm)

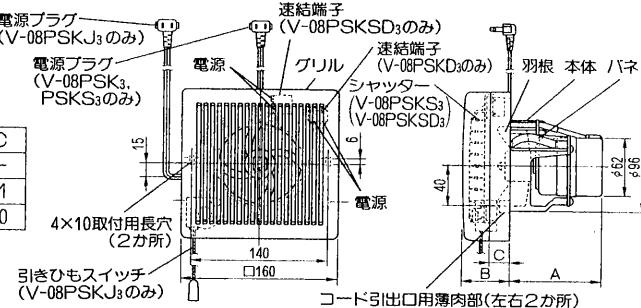
V-08PSV₃, PSVD₃
V-08PPV₃, PPVD₃



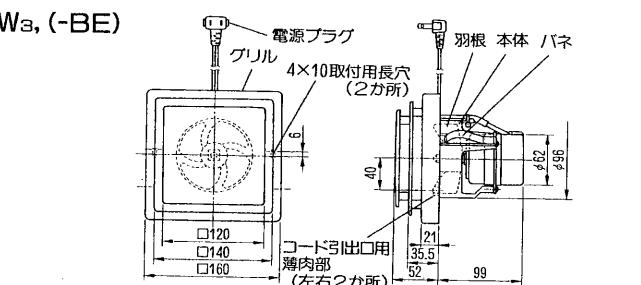
V-08ZSX₃, (-BE), ZSXD₃



V-08PSK₃, PSKD₃
V-08PSKS₃, PSKSD₃
V-08PSKJ₃



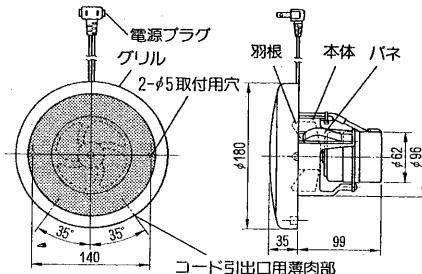
V-08PSW₃, (-BE)



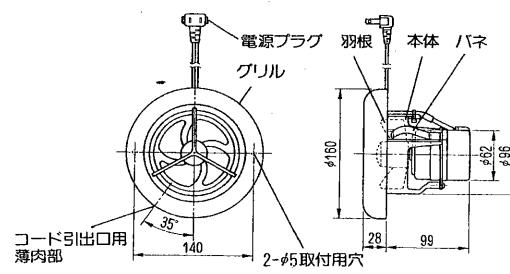
付属部品

タイプ	木ネジ
V-08タイプ	2本
V-12タイプ	4本

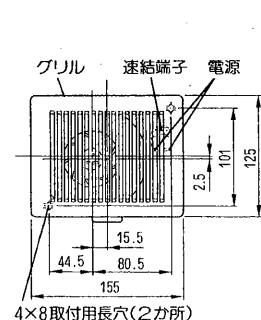
V-08PSM₃



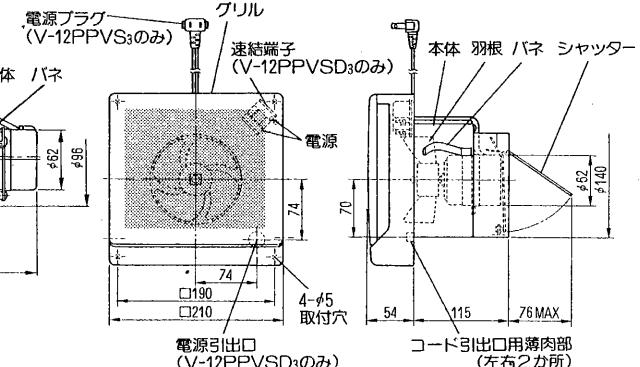
V-08PSC₃



V-08ZSYD₃



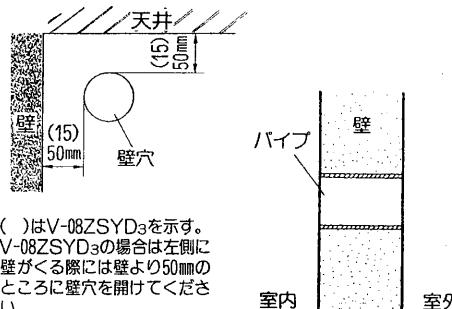
V-12PPVS₃, PPVSD₃



取付方法

— 取付け前の準備 —

壁取付けの場合

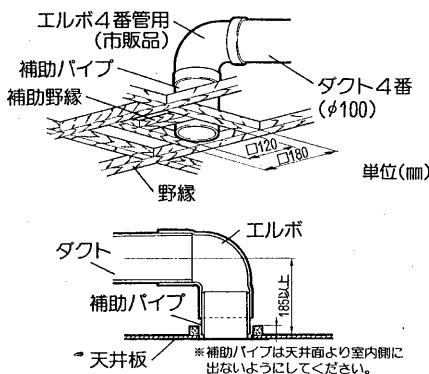


※()はV-08ZSYD₃を示す。
※V-08ZSYD₃の場合は左側に
壁がある際には壁より50mmの
ところに壁穴を開けてください。

壁穴へのパイプの固定

- 壁厚に応じてパイプの長さを決めます。
 - パイプには塩化ビニル管の薄肉(VU)管と厚肉(VP)管および鋼板管があります。必要に応じたパイプの長さを決めてください。
- 壁穴にパイプを差し込み確実に固定します。
 - 固定が不十分ですと振動したり異常音が発生する原因になります。
 - パイプは室内壁面より出ないように差し込みます。

天井取付けの場合 …V-12タイプは天井取付けできません。



野縁工事とダクト配管

- 左図のように野縁工事をし、ダクト配管をします。

 This diagram shows the ceiling board with the rectangular opening. The '野縁' (edge support) is installed around the perimeter of the opening. The 'ダクト' (duct) and 'エルボ' (elbow) are shown being connected to the fan unit.
- ダクトの中心から天井板まで185mm以上離して天井板をはります。エルボと天井板の間は補助パイプを接続します。

 This diagram shows the ceiling board with the rectangular opening. The '天井板' (ceiling board) is installed such that the center of the duct is 185mm or more away from the board. The 'エルボ' (elbow) and the '天井板' (ceiling board) are connected via an '補助パイプ' (auxiliary pipe).

取付方法 つづき

一 電気工事

■電源の接続・配線工事などは、必ず専門の電気工事店へご依頼ください。

- システム部材のコントロールスイッチを取付ける場合はシステム部材に同梱の取付説明書に従ってください。
- 市販のスイッチを使用される場合は適切なスイッチを組合わせて結線してください。

△警告 ●交流100V以外では使用しないでください。
(火災や感電の原因になります)

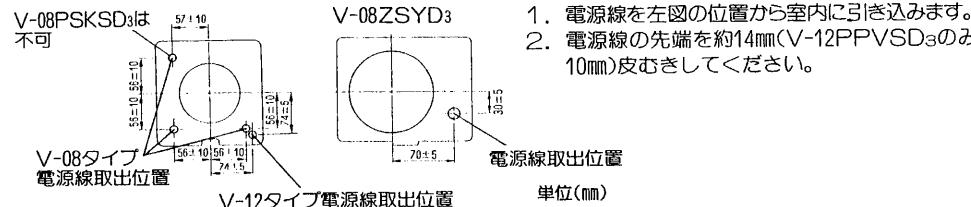
△注意 ●配線工事は電気設備技術基準や内線規程に従って安全・確実に行ってください。
(接続不良や誤った配線工事は感電や火災の恐れがあります)

電源プラグタイプの場合

- 内線規程に基づくコンセントを屋内の換気扇近傍に設けてください。

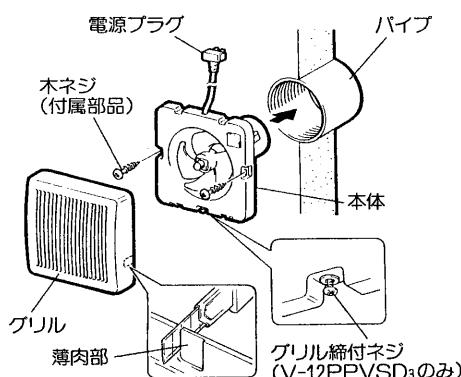
速結端子タイプの場合

…電源線はVVVF ϕ 1.6 2芯をご使用ください。

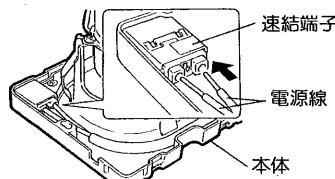


—本体の取付け(壁取付け・天井取付けとともに同様の取付けかたです)—

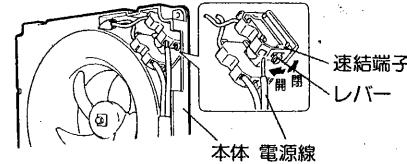
図はV-08PSK₃を示す。



速結端子タイプの電源接続方法
V-08タイプの場合



V-12タイプの場合



5. 電源プラグタイプは電源プラグを専用のコンセント(単相100V)に差し込みます。電源コードを左右から出す場合は薄肉部を切り欠きます。

6. 以上の工事が終りましたら本体とグリルが確実に取付けられているか確認してください。

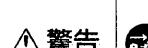
使用方法

システム部材または市販の埋込スイッチで操作してください。

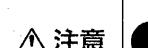
- V-08PSKJ₃(引きひもタイプ)は使用方法が異なります。
引きひもを引くと運転し、もう一度引くと停止します。

お手入れのしかた

グリル・シャッター・羽根にほこりなどが付着しますと風量低下や異常音の発生の原因になります。約3か月に1度を目安として清掃してください。

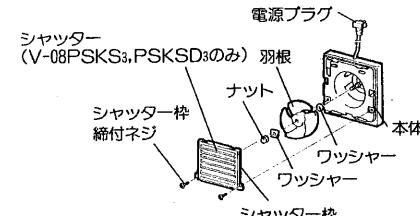
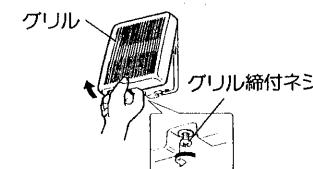


- お手入れの際は必ず分電盤のブレーカーを切るか、電源プラグを抜いてから行ってください。
(感電やけがをすることがあります)

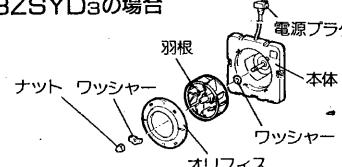


- お手入れの際は手袋を着用して行ってください。
(けがをすることがあります)

各部品の取りはずしかた



V-08SX₃, (-BE), ZSX₃, ZSY₃の場合



1. グリルを手前に引きながら斜めに持ち上げてはずします。
(V-12PPVSD₃はグリル締付ネジをゆる)
(めてから行ってください)

2. V-08PSK₃, PSKSD₃の場合
シャッターブル₃をはずし、シャッターブル₃を手前に引きながら斜めに持ち上げてはずします。
V-08SX₃, (-BE), ZSX₃, ZSY₃の場合
オリフィス上の突起に親指を引っ掛け、右に回してはずします。

3. ナットを右に回してはずし、羽根を手前に引き出します。

お願い

- 羽根を取りはずすとき羽根の前後に固定用のワッシャーがありますのでなくさないようにご注意ください。

お手入れのしかた つづき

清掃のしかた

グリル・シャッター枠部分・羽根は中性洗剤を溶かしたぬるま湯に浸して汚れを落してからきれいな水で洗い、よく乾かしてください。

お願い

- お手入れに下記の溶剤等を使用しますと変質・変色する原因になります。
(シンナー、アルコール、ベンジン、ガリソン、灯油、スプレー、アルカリ洗剤、化学ぞうきんの薬剤)
- シャッターの清掃は、シャッター枠からはずさないように表面の汚れをふき取ってください。
(無理な力を加えるとシャッターがはがれる恐れがあります)

お手入れ後の確認

1. 取付けは取りはずしと逆の順序で行ってください。
2. 取付けが終わりましたら次の確認をしてください。
 - (1)グリルが確実に取付けられていますか。
 - (2)電源コードに傷・いたみはありませんか。
 - (3)異常な音が出ていませんか。(必ず運転をして確認してください)

換気扇の診断のお願い

長い間ご使用の換気扇は、使用上支障がなくても、安全のための診断をお願いします。

3ヶ月に1度の清掃の際、下記の点検を行ってください。工事店で実施する事項が発生した場合、事故防止のため分電盤のブレーカーを切るか電源プラグを抜いて、お買上げの販売店または、工事店に点検修理をご依頼ください。

診 断	点 検 と 处 置	点検実施者
埋入スイッチをいれて ても羽根が回転しない。	電源プラグがコンセントに差し込まれていますか。(差し込みます) 分電盤のブレーカーが切れていませんか。(「入」にします)	お客様
	上記の処置をしても回らない場合	工事店
運転中に異常音や振動 がする。	ナットがゆるんでいませんか。(締付け直します) 本体・グリルが確実に取付けられていますか。(取付け直します)	お客様
	上記の処置をしても直らない場合	工事店
回転が遅い。 または不規則。	運転停止	工事店
こげ臭いにおいがする。	運転停止	工事店

アフターサービス

三菱パイプ用ファンのアフターサービスは、お買上げの販売店へお申しつけください。
なお、おわかりにならないときは、三菱電機お客様相談窓口一覧表(取付・取扱説明書に同封)のお近くの相談窓口にお問い合わせください。

■補修用性能部品の最低保有期間

換気扇の補修用性能部品の最低保有期間は、製造打切後6年です。
この期間は通商産業省の指導によるものです。
性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

仕様

形 名	周波数(Hz)	消費電力(W)	風量(m ³ /h)	騒音(dB)	質量(kg)
V-08PSV ₃	50	2.2	60	23	0.76
	60	2.3	70	27	
V-08PSVD ₃	50	2.2	60	23	0.74
	60	2.3	70	27	
V-08PPV ₃	50	3.1	81	31	0.76
	60	3.3	93	34	
V-08PPVD ₃	50	3.1	81	31	0.74
	60	3.3	93	34	
V-08ZSX ₃ , (-BE)	50	2.5	34	28.5	0.79
	60	2.6	36	30	
V-08ZSXD ₃	50	2.5	34	28.5	0.77
	60	2.6	36	30	
V-08PSK ₃	50	2.2	60	24	0.73
	60	2.3	70	28	
V-08PSKD ₃	50	2.2	60	24	0.71
	60	2.3	70	28	
V-08PSKS ₃	50	4.7	60	24	0.90
	60	4.8	70	28	
V-08PSKSD ₃	50	4.7	60	24	0.88
	60	4.8	70	28	
V-08PSKJ ₃	50	2.2	60	24	0.79
	60	2.3	70	28	
V-08PSM ₃	50	2.2	60	23	0.72
	60	2.3	70	27	
V-08PSW ₃ , (-BE)	50	2.2	58	23	0.78
	60	2.3	68	27	
V-08PSC ₃	50	2.2	64	22	0.71
	60	2.3	72	25	
V-08ZSYD ₃	50	2.6	34	28.5	0.70
	60	2.7	36	30	
V-12PPVS ₃	50	4.4	140	35	1.11
	60	4.7	155	37.5	
V-12PPVSD ₃	50	4.4	140	35	1.09
	60	4.7	155	37.5	

*特性はJIS C 9003に基づく

愛情点検



☆長年ご使用の換気扇の点検を!

換気扇の補修用性能部品の最低保有期間は、製造打切後6年です。

- スイッチを入れても羽根が回転しない。
- 運転中に異常音や振動がする。
- 回転が遅いまたは不規則。
- こげ臭いにおいがする。

使用
中止

故障や事故防止のため、電源を切って必ず販売店にご連絡ください。
点検、修理に要する費用は販売店にご相談ください。

お客様 メモ

サービスを依頼さ
れるとき便利です。

形 名	年 月 日
お買上げ年月日	年 月 日

お 買 上 げ 店 名 (住 所) (電話番号)	()
--------------------------------	-----

この製品には地球環境保護の一環として再資源化ができるように主なプラスチック部品に材質名を表示しています。
(材質名は主材料にISO規格の略号を使用。)

三菱電機株式会社

中津川製作所 〒508 岐阜県中津川市駒場町1番3号 電話0573-66-2111